

ドバイインベストメントパークは、ビデオセキュリティネットワークに Proxim® 高性能Tsunami® マルチポイント製品を選択します

2300ヘクタール以上に広がるドバイインベストメントパークは、製造、住宅、学術、研究開発、流通、物流の目的で世界クラスの設備とサービスを備えた、自給自足型の複合施設です。DIPは、産業、商業、住宅の3つの主要なゾーンで構成されています。これらの複合施設は、倉庫やハイテク産業施設からショールーム、小売店、住宅インフラに至るまで、あらゆるものを網羅しており、事実上都市内の都市となっています。

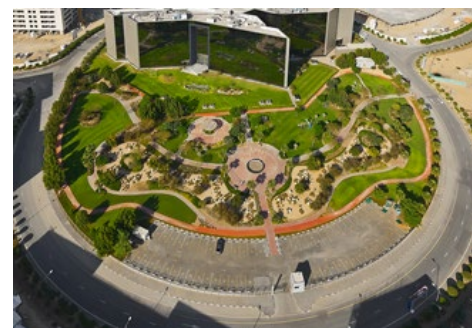
DIPには、侵入検知と監視の目的でビデオセキュリティを有効にするための高速で費用効果の高いネットワークが必要でした。ワイヤレスネットワークを使用することは、迅速で低コストの展開にとって明らかな選択肢でした。精巧な評価と競争力のあるテストプロセスを経て、DIPを完全所有するドバイ投資PJSCの技術部門であるTechSourceは、使いやすさと比類のない価値のために、Proximの津波マルチポイント無線機を選択しました。マルチポイントラジオは公園の住宅地帯全体に設置され、40台のHDクロードサーキットテレビ(CCTV)カメラと6台の固定ALPR(自動ナンバープレート認識)カメラから中央監視ステーションへのライブフィードを集約します。

「ネットワークインフラストラクチャを強化し、実際のパフォーマンスを向上させる最新のテクノロジーを使用する方法を常時に検討しています。かなりの数のトップワイヤレスソリューションを比較しましたが、ビジネスの観点から見ると、Proximは非常に簡単な選択でした。将来のプロジェクトのために、この分野でTechSourceの技術的経験を完全に活用することを目的とし、パートナーと協力し続けています。」 - Venkatesh Mahadevan | General Manager, TechSource

「ProximのTsunamiシステムを選択したのは、単純にパフォーマンスが優れていたからです」とTechSourceのITインフラストラクチャ責任者であるHojoh K.Gは述べました。「マルチポイントソリューションは、他のテクノロジーや製品よりも優れたパフォーマンス及びシンプルな展開を実証しました。現在、この展開は公園のエリア全体の25%以上をカバーしており、設置はわずか15日で完了します。このプロジェクトの成功を実現するため、Proximのソリューションを利用し、将来のスマートシティプロジェクトをさらに拡大する予定です。」

導入には、Proximの高性能な津波ポイントツーマルチポイントソリューションと、高度なMIMO-OFDMおよびProxim独自のWORP®テクノロジーが採用され、堅牢な接続が確保されます。これらのProximソリューションには最新のAES標準が組み込まれており、最近発表されたクラウドベースのProximVision™ Advancedを介して集中管理して、画期的な制御とネットワークビューを提供できます。

Proxim Wirelessの社長兼CEOであるGreg Marzullo氏は、次のように述べています。「人々は、資産保護、侵入検知、交通監視、遠隔医療診断、遠隔学習など、さまざまなメリットを提供するためにビデオカメラにますます注目を集めています。展開が急増し、4Kに移行するにつれて、ユーザーはネットワークからより多くのものを期待しています。Proximのプロプライエタリ製品は、これらのユーザーの高い要求を満たすのに理想的です。DIPが当社の製品で経験した成功は、パフォーマンスと信頼性が主要なシステム要件である顧客がProximに目を向けている世界中の何百もの導入の典型です。」



Proxim Wirelessについて

Proxim Wirelessは、ミッションクリティカルで高可用性の通信用に構築された、高度なWi-Fi、ポイントツーポイント、およびポイントツーマルチポイントの屋外ワイヤレスシステムのパイオニアおよびグローバルリーダーです。

30年以上にわたるワイヤレスの経験を持つProximは、比類のない信頼性、優れたパフォーマンス、革新への意欲が認められています。